

ニューズレター No.29

日本リメディアル教育学会(JADE)

<http://www.jade-web.org/> 発行人 穂屋下 茂

2010(平成 22)年 5 月 25 日発行

日本リメディアル教育学会、ニューズレターNo.29 をお届けいたします。今回は、8月30日(月)と31日(火)に、湘南工科大学で開催される第6回全国大会実行委員長の水町先生よりご寄稿いただきました。

全国大会に関する重要な期日は次の通りです。

6月15日:発表(口頭、ポスター)申込締切

8月10日:参加費などの事前払込

また、全国大会前夜祭について、将来構想委員長・ファウンダーの小野先生からお知らせいただきました。

全国大会と前夜祭は、申し込み方法がそれぞれ異なりますので、十分ご確認の上、お申し込みください。

第6回全国大会のお知らせ

大会ホームページを更新し、発表申込・参加申込の受付を開始しました。予定より1ヶ月余り遅くなりご迷惑をおかけしました。お詫びいたします。

大会ホームページの URL:

<http://www.jade-web.org/jade/conference/conference.html>

今度の全国大会では注目すべき<目玉>が二つあります。

一つは、NADE から Jodi Patrick Holschuh 氏を迎えての初年次教育に関する招待講演を行うことです。JADE の国際交流活動も本格的になり、定着してきました。

もう一つは、河本先生と佐々木先生をお招きし、本学会から赤堀先生に加わっていただいたメイン・シンポジウム「高大接続問題と学士力を保証する大学教育」を開催することです。現在、「高大接続テスト(仮称)」の実現、センター入試の再検討(廃止も検討)と、かなりドラスティックな制度改革が真剣に検討されております。佐々木先生はその調査研究組織の代表で、その内容、意義、背景について詳しくご説明いただきます。河本先生には、現在までの大学入試の問題分析を前提に、我が国独特の入試制度がどの

ような歪みをもたらしてきたか、高校生の立場にたった非常に説得力のある御議論と、様々な改革のご提案を行っていただきます。赤堀先生には、この制度改革をリメディアル教育を含む大学教育の改革にどう生かしていくか、現場の実情を踏まえて御議論をいただきます。以上のように、大学入試制度の改革と、それを機とした大学教育・中等教育の改革改善に向けた、大変意義のあるシンポジウムになります。

ほかに、専門部会を中心にした7つの企画(シンポジウム、論文発表会など)があります。

これに、皆様からの口頭発表、ポスター発表が加わります。6月15日が発表申込の締め切りです。諸企画に負けない充実した、大勢の方の御発表を心よりお待ちしております。

なお、大会参加費(正会員 2,000)と懇親会費(8月10日までの事前払込 3,000 円、当日払い 4,000 円)は、8月10日までに、ゆうちょ銀行振替でお願いいたします。詳しくは大会ホームページをご覧ください。

また、前夜祭のご案内も間もなく大会ホームページに記載されます。今年は、藤沢・江の島で「日本語コミュニケーション能力育成講座」、懇親会、宿泊(ホテル・シングル)が予定されております。奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

それでは、夏の終わりに、湘南でお目にかかりましょう!

第6回全国大会実行委員長 水町 龍一

全国大会前夜祭のお知らせ

今年度の JADE 全国大会は、8月30-31日(月・火)に湘南工科大学で開催されます。それに先駆け、8月29日(日)に学会主催で宿泊を伴う研究会・前夜祭を実施します。

研究会の会場は藤沢産業センターとし、宿泊はセンターの隣の「ホテルリソル藤沢」を確保しました。懇親会は江ノ島アイランドスパのレストランを予定しています。

会員・非会員の大学関係者に積極的に参加していただくよう、「研究会参加費を 500 円」(前夜祭参加者は前夜祭の費用に含む)とし、学会将来構想委員会の活動の1つにしたいと考えています。

前夜祭ホームページ:

http://www.jade-web.org/jade/conference/conf006_06.html

日時 8月29日(日)

14:00～17:00 研究会 藤沢産業センター6F 研修室 1, 2

18:30～20:30 懇親会 江ノ島アイランドスパ4Fアイランドグリル

22:00 まで温泉、プールをお楽しみ下さい。

テーマ 「日本語コミュニケーション能力育成講座」の実施

司 会 馬場 眞知子(東京農工大学)

講 師 小野 博 (昭和大学)

石部 雄一 (タレント・俳優)他

会 場

研究会 藤沢産業センター

<http://www.cityfujisawa.ne.jp/>

懇親会 江ノ島アイランドスパ

<http://www.enospa.jp/>

宿 泊 ホテルリソル藤沢

<http://www.resol-fujisawa.com/>

藤沢駅からJADE 全国大会会場(湘南工科大学)まで、バスで約15分です。

参加定員 60名(宿泊) 研究会の定員は100人です。

参加費用 宿泊(含む懇親会・朝食) 13,000円 (2泊の場合は19,000円)

研究会・懇親会の参加費は7000円です。お振り込みください。

研究会参加のみの方は500円です。(直接、会場にお越し下さい)

申し込み 参加者氏名、所属をご記入の上メールでお申し込み下さい。

申込・問合せ先 締 切 日	ono-ono@cas.showa.ac.jp 平成22年7月31日
振 込 先 銀行振り込み	名義: 日本リメディアル教育学会 講座: 三菱東京UFJ銀行 目黒駅前支店 種別: 普通預金 口座番号: 1326308

宿泊、懇親会は入金をもって申し込みとさせていただきます。

理事・監事の皆様は11:00～13:30の間、藤沢産業センター7F 第1会議室で開催する理事会にご出席下さい。

「日本語コミュニケーション能力育成」模擬講座の実施

現在、日本の大学では、学力低下の問題以上にコミュニケーションがとれない学生の急増が大きな問題となっています。そこで、“日本語コミュニケーション能力”について考えました。まず、相手の言うことを理解し、自分の考えや意見をわかりやすく説明する対話力が必要です。さらに大学生の場合、日本語力や学力も必要さとの観点から、初年次教育やキャリア教育での効果的なコミュニケーション能力育成について検討しました。まず、参考にしたのは、あまり知られていませんが、役者や役者を目指す若者の多くが、実は口下手であるとの話でした。舞台の上で堂々と流暢にしゃべり・演じる俳優の姿に憧れてこの世界に入ってきた若者を6ヶ月程度の稽古で誰でも舞台上に立てる役者に育て上げる養成機関のノウハウを利用してみようと考えました。

そこで、役者の育成機関の講師の協力のもと、日本語力や学力の重要性を理解させた上で日本語コミュニケーション能力育成講座を実施し、大きな成果を得ることができました。

講座の内容は、学生が自信を持ってコミュニケーションを行うために、①日本語のプレースメントテストを実施し、自分の日本語力を知る。多くの文章を読んで書き手の言いたいことを理解し、相手にわかりやすい文章を書けるように訓練することや専門分野の学力・応用力を身につけることの重要性についての講義。②対話力の向上には学生1人1人の実践が必要であるとの考えを取り入れた役者育成の基礎プログラムを実施し、大きな成果を得ました。

そこで、今年の前夜祭の研究会では、学生や有志の教員を対象に2時間半のコミュニケーション育成講座を実施します。現役の役者が呼吸法、発声法などの基礎的トレーニングからゲームなどの応用までを受講生1人、1人に体験させます。受講生の表情が変わり、積極性が出て、対話力が向上する過程を通し大学における応用について一緒に考えましょう。

レッスン内容

- 会話ストレッチ
- 筋力トレーニング
- 呼吸法・発声・活舌
- イメージトレーニング
- ボディ表現
喜怒哀楽を身体で表現
スロモーション歩行
- 感性トレーニング
エチュード(即興劇)
パワーワークゲーム
- 実践トレーニング
テキスト(台本)

タレント・役者養成講座
を覗いてみると




役者の養成講座の一部を高専生に実施したコミュニケーション能力育成講座の場面

将来構想委員会委員長・ファウンダー 小野 博

会誌への論文投稿のお願い

会誌『リメディアル教育研究』では、リメディアル教育に関する研究、教材や教授法の開発と評価、実践の報告などについての原稿を募集します。

投稿は本会の会員が筆頭者であるものに限り、編集委員会が特に認めた場合は、非会員からの論文等を掲載することもあります。掲載の採否は、査読審査を経たのち、

編集委員会において決定します。原稿料の支払い、掲載料の徴収はいたしません。

詳しくはホームページ

<http://www.jade-web.org/jade/journal/journal.html>

をご覧ください。

【文責】寺田 貢